

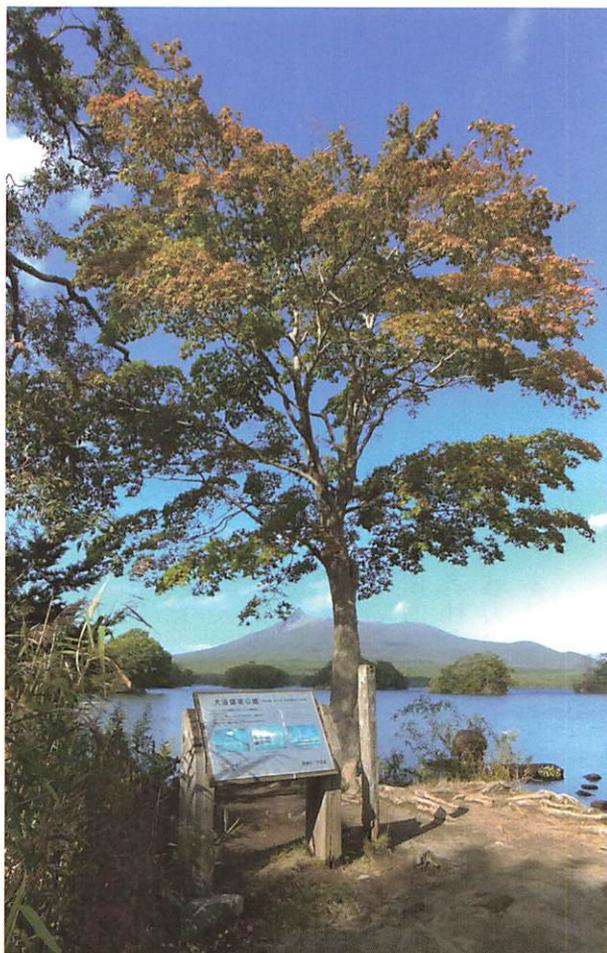


シルバーだより

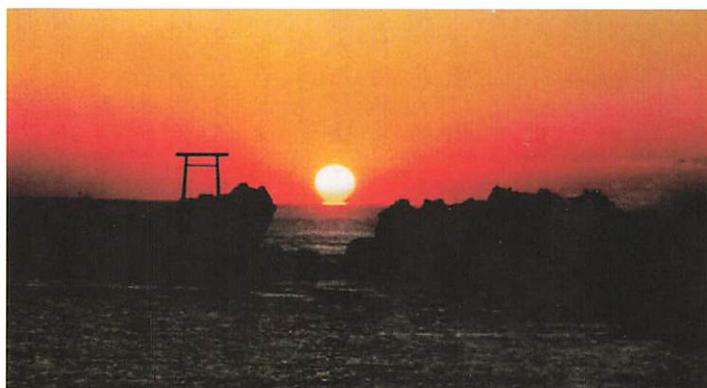
# おひやま

2020 第99号

(公社)  
 郡山市シルバー人材センター  
 〒963-8024  
 郡山市朝日一丁目29番9号  
 T E L (024)933-0001  
 F A X (024)933-0019  
 URL <http://www.k-sjc.org>  
 発行：広報委員会



(湖面を彩る紅葉)



(初日の出)

## — 目 次 —

■ 新年のごあいさつ .....	2	■ 憩いの広場だより .....	9
■ 受託・派遣事業状況報告 .....	3	■ 会員のひろば .....	10
■ 理事会、委員会報告 .....	4	■ 子年生まれ (年男・年女) .....	11
■ 研修会、要請活動、諸会議報告 .....	5	■ 共助会 旅の思い出 .....	13
■ 視察研修、講習会報告 .....	6	■ 勤労感謝の集いに参加して .....	14
■ 安全委員会だより、事故報告 .....	7	■ 共助会だより .....	16
■ 事業普及啓発月間報告 .....	8	■ 事務局だより .....	16

## 新年のごあいさつ

理事長 木村 忠雄



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかで希望にあふれた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の秋は、台風19号、21号と近年にない大きな台風が立て続けに日本に襲来し、全国的に大きな災害をもたらしました。

我が街郡山市においても、阿武隈川やその流域において床上浸水など甚大な被害が多数発生し、確定しているだけでも、会員、床上浸水36件、床下浸水8件、器物や車輛損壊8件、また避難生活を余儀なくされている方が8人余りおります。

さらに、現在取引のある発注者様におかれましても、休業や再建中の事業所が7社程あり、多くの会員や市民の方々が被害に遭われました。

ここ郡山市総合福祉センターも災害避難所として開設され、多くの避難者が現在も身を寄せております。災害に遭われました皆さまには心よりお見舞い申し上げ、一日も早い復旧をお祈りするばかりです。

このような50年に一度と言われる

ような災害が毎年のように起こる。これも近年の世界的な異常気象との関連性を否定できないと言われており、皆さまには今後において万全の備えと警戒を怠らないよう、特にお願いするものであります。

さて、日本国内における労働環境は目覚しく変わり、政府が掲げる働き方改革などにより長時間労働の解消や正規と非正規雇用の不合理な処遇差の解消、高齢者の就労促進など目白押しであります。

特に今年4月からは同一労働同一賃金の導入など、労働を取り巻く環境は大きな課題となっております。今後の大きな課題と見せており、今

センターとしてもこれらのことに適切迅速に対応していかねければなりません。

センターはこのような中、会員の皆さまや役員が一丸となって受託事業の開拓と、一般市民や企業等への周知に努めてきた結果、昨年度も創立以来最大となる会員数二千三十五十一名、受託事業、派遣事業合わせた契約金額は九億円を超えて東北地方では2番目の事業実績を積み上げることが出来ました。

今年度におきましても、受託事業・派遣事業におきましても事業量は昨年同様の推移を見せております。これも偏に会員皆様方のご努力は勿論の事、関係機関や役員全体的な努力の結実の賜であり、皆様方の

働き方が、市民の方々の信頼と評価を得た結果であることに、深く感謝と御礼を申し上げます。昨年度事業量をさらに更新する目標を掲げて、現在鋭意努力しておる所でございます。

そうして、シルバー事業の究極の目的の一つである、市民に愛され支持されるシルバーの実現を目指し、この事業を広く市民に周知し発展させるため、今後も会員数の増大と積極的な事業展開を図り、豊かな高齢者社会を構築していけるよう、より魅力のあるセンター事業を発信して参りたいと存じます。

さて、今年、郡山市シルバー人材センターが誕生してから40年、節目の記念の年であり、秋には創立40周年記念の式典とお祝いを挙行する予定で有ります。

会員の皆さまともこの喜びをとに分ち合えるようセンターを上げて念入りに計画し、遂行して参りたいと存じます。

本年も会員の皆様方には、各位の豊かな経験と能力を存分に発揮し、会員役職員一同センターを挙げて一緒に歩んで参りましょう。

年頭に当たり、皆様方並びに関係各位のますますのご活躍とご健勝を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ

郡山市長 品川 萬里



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様をはじめ、御家族の皆様には、健やかで希望に満ち溢れた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、多様な就業機会の提供を通して、会員の皆様の健康と生きがい充実を図るとともに、地域社会の発展に御貢献いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、現在、本市におきましては、「地球上の誰一人取り残さない持続可能な発展」を目指すSDG Sの理念のもと各種施策を推進しており、「SDG S未来都市」に認定されました。

また、「人生100年時代」にあっても活力ある地域経済を維持し、安全・安心に暮らし続けるための、「こおりやま広域圏」16市町村の連携により「広め合う、高め合う、助け合う」地域社会の形成と、「全世代健康都市圏」創造の取り組みを進めております。

人口構造変化が急速に進行する

中、高齢者の皆様には「生涯現役」として、多様な形で社会に参加することが求められており、活力ある高齢社会を支える地域の中核的組織として、貴センターの役割は今後一層重要になるものと考えております。

会員の皆様方におかれましては、これまで培った豊富な経験と幅広い知識をもとに、健康で働く意欲と能力を持った地域社会の担い手として、なお一層御活躍されますことを御期待申し上げます。

結びに、郡山市シルバー人材センターの今後ますますの御発展と会員の皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年になりますことを心から御祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。

郡山市議会議長 七海 喜久雄



新年あけましておめでとうございませう。会員の皆様には、お健やかに佳き新春をお迎えください。

えのこととお慶び申し上げます。郡山市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、明るく健やかな地域づくりに多大なる御

尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は、天皇陛下が即位され、平成から令和へ時代が移り、明るい話題も数多くありました。

一方で、10月に発生した台風第19号は、本市をはじめ東日本を中心に甚大な被害をもたらし、多くの市民の皆様が被災し、災害前の生活に戻るには今しばらく時間を要するものと思われませう。

こうした中、貴人材センターにおいては、被災された世帯への派遣事業などを通じ、復旧・復興にも御尽力いただいているところであり、市民の皆様が、安全で安心して生活することのできるまちづくりの推進のため、貴人材センターの果たされる役割は、ますます重要となつてきております。

受託・派遣事業状況（前年度対比表）今後とも、本市の復旧・復興並びにシルバー世代の皆様のご健康増進や生きがいの持てる地域社会づくりに向け、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴人材センターの今後ますますの御発展と、会員の皆様のご健康増進と御活躍、そして、今年一年が皆様にとりまして実り多き年となりますことを心から御祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

受託・派遣事業状況（前年度対比表）

項目	会 員 数		受 託 件 数				実 人 員		延 人 員		契 約 金 額				就 業 率	
			総件数		新規件数						18年度	19年度	18年度	19年度		
年度 月	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度	18年度	19年度					増減額	進展率
4月	2,108	2,223	769	749	769	749	1,206	1,193	15,043	14,253	69,789,337	67,945,442	△1,843,895	97.4%	57.2%	53.7%
5月	2,143	2,172	1,064	1,111	727	751	1,295	1,270	16,925	16,271	81,277,001	79,031,012	△2,245,989	97.2%	60.4%	58.5%
6月	2,184	2,200	1,263	1,223	899	850	1,276	1,246	17,499	16,345	84,428,879	81,531,341	△2,897,538	96.6%	58.4%	56.6%
7月	2,200	2,231	1,294	1,290	934	906	1,281	1,291	17,848	17,555	87,007,621	89,897,558	2,889,937	103.3%	58.2%	57.9%
8月	2,217	2,243	1,085	1,180	725	792	1,283	1,285	16,582	16,307	79,531,042	81,078,758	1,547,716	101.9%	57.9%	57.3%
9月	2,239	2,251	1,109	1,298	754	910	1,275	1,262	16,184	16,627	79,141,112	83,003,078	3,861,966	104.9%	56.9%	56.1%
10月	2,232	2,266	1,342	1,299	1,002	903	1,289	1,359	17,710	16,320	85,879,538	80,668,039	△5,211,499	93.9%	57.8%	60.0%
11月	2,259	0	1,117	0	779	0	1,258	0	16,620	0	81,225,565	0	0	0.0%	55.7%	
12月	2,274	0	704	0	371	0	1,235	0	14,748	0	69,709,273	0	0	0.0%	54.3%	
1月	2,300	0	460	0	142	0	1,039	0	12,272	0	57,875,088	0	0	0.0%	45.2%	
2月	2,317	0	501	0	182	0	1,033	0	12,210	0	57,821,730	0	0	0.0%	44.6%	
3月	2,351	0	644	0	314	0	1,132	0	13,716	0	70,254,595	0	0	0.0%	48.1%	
年度末合計			7,926	8,150	5,810	5,861	1,576	1,644	117,791	113,678	567,054,530	563,155,228	△3,899,302	99.3%	70.6%	72.6%
年度末合計			11,352	8,150	7,598	5,861	1,704	1,644	187,357	113,678	903,940,781	563,155,228	△340,785,553	62.3%	72.5%	72.6%

# 理事会報告

## ◎2019年度8月定例理事会

(2019年8月19日開催)

### 【決議事項】

- (1) 正会員入会希望者入会承認  
入会希望者17名が承認された。
- (2) 普及啓発促進月間の取組み

10月の普及啓発促進月間の取組みについて審議後了承された。

### 【報告事項】

- ・ 事業実施状況報告（7月）
- ・ 7月の事業実施状況が報告された。
- ・ 要請活動について

8月の市長、市議会議長に対する要請活動について報告された。

## ◎2019年度9月定例理事会

(2019年9月13日開催)

### 【決議事項】

- (1) 正会員入会希望者入会承認  
入会希望者30名が承認された。
- (2) 見積り配分金基準単価表の改定

最低賃金の改正、消費税の改定を控え10月からの見積基準額が審議後改定された。

### 【報告事項】

- (1) 事業実施状況報告（8月）
- ・ 8月の事業実施状況が報告された。

### 【協議事項】

- (1) 地域班会議の開催について  
地域班・方部班の会議開催推進について協議勧告された。
- (2) 事業普及啓発促進月間の活動について

10月の普及啓発促進月間の取組みについて、再度詳細が協議された。

## ◎2019年度10月定例理事会

(2019年10月17日開催)

### 【決議事項】

- ・ 正会員入会希望者入会承認  
入会希望者22名が承認された。

### 【報告事項】

- ・ 事業実施状況報告（9月）
- ・ 9月の事業実施状況が報告された。
- ・ シルバーの日の普及啓発活動結果報告
- ・ シルバーの日の活動結果について報告された。

台風19号による被害の状況報告  
会員・発注者、又県内シルバーの被害状況について報告された。

### 【協議事項】

- ・ 街頭活動について  
事業拡大、会員増強を目的とした街頭活動について協議して決定した。

## ◎2019年度11月定例理事会

(2019年11月15日開催)

### 【決議事項】

- (1) 正会員入会希望者入会承認  
入会希望者29名が承認された。

### 【報告事項】

- (1) 事業実施状況報告（10月）
- (2) 10月の事業実施状況が報告された。
- (3) シルバーの日の普及啓発活動最終結果が報告された。
- (4) 事業普及啓発街頭活動の結果が報告された。
- (5) 事業所訪問報告
- (6) 事業普及啓発活動の事業所訪問についての詳細が報告された。
- (7) 役員等交流研修会の開催について  
県シ連が開催する研修会について報告された。
- (8) 台風19号による被害の状況報告
- (9) 台風19号による被害の状況とその対策結果が報告された。
- (10) 職員の異動
- (11) 職員の異動が報告された。

## ○総務委員会

(2019年7月11日)

- (1) 派遣労働員就業規則の改定
- (2) 派遣労働者の代表選出における  
内規の制定

## ○事業委員会

(2019年6月28日開催)

- ・ 独自事業について  
休耕地の利用  
空き家活用  
保育  
墓地清掃
- ・ 就業開拓の推進について  
チラシの配布  
事業所訪問の実施

(2019年9月3日開催)

- ・ 10月普及啓発促進月間への事業
- ・ 委員会活動の取組みについて  
会員拡大の取組みについて

## ○安全・適正就業委員会

(2019年7月22日開催)

- ・ 安全パトロールの実施について
- ・ 安全対策について

(2019年9月18日開催)

- ・ 8月安全パトロールの結果と反省について

# 委員会報告

- ・就業事故の報告
- ・各企業への安全適正就業のバ  
トルール実施について

(2019年8月30日開催)

(1)今年度の事故報告

(2)安全・適正就業について

2019年度安全・適正就業  
委員会の活動について

- ・安全・適正就業委員会の活動  
内容

(2019年12月20日開催)

- ・就業不適格会員の措置審議処  
分について

### ○広報委員会

(2019年6月10日)

2019年7月10日開催

シルバー日よりこおりやま  
第97号の編集発行

## 役・職員研修会

### ○東北シ協主催 職員研修会

9月4日・5日の2日間、山形市  
において開催されました職員交流研  
修会に東北地方から97人が一同に参  
加して研修会が開催されました。

講演1「法人運営に役立つ

知識とトラブル予防策」

講演2「令和時代のシルバー

人材センターについて」

分科会、全体会

### ○東北シ協主催

役員・事務局長合同研修会

2019年10月9日、10日の2日  
間、弘前市で開催され東北地方より  
300名に上る役員が参加して盛  
大に開催され効果を上げてまいりま  
した。

講演1「短命県返上活動のいま」

講演2「令和時代のシルバー人材

センター事業「東北ブロッ  
クシルバーへの期待」

- ・情報交換会
- ・意見交換会



(東北シ協研修会)

## 要請活動

郡山市長、郡山市議会議長への

要請活動

2019年8月29日

理事長、副理事長、事務局長、各  
委員会委員長、監事総勢7名が、  
「生涯現役社会」を実現するシル  
バー人材センターの決意と支援の要  
望を致しました。



(要請活動)

## 三者合同会議の開催

2019年10月25日

郡山市、郡山公共職業安定所、

(公社)郡山市シルバー人材セン  
ターの三者による会議が開催され、  
センターの事業内容の報告並びに協  
力要請、また県内、郡山市内の雇用  
情勢などについて広く意見交換を行  
いました。



(三者合同会議)

## 相談役会議の開催

2019年10月25日

センター4名の相談役様に、セン  
ター事業の報告と、事業への指導助  
言を仰ぐため会議を開催しました。

会場：総合福祉センター研修室



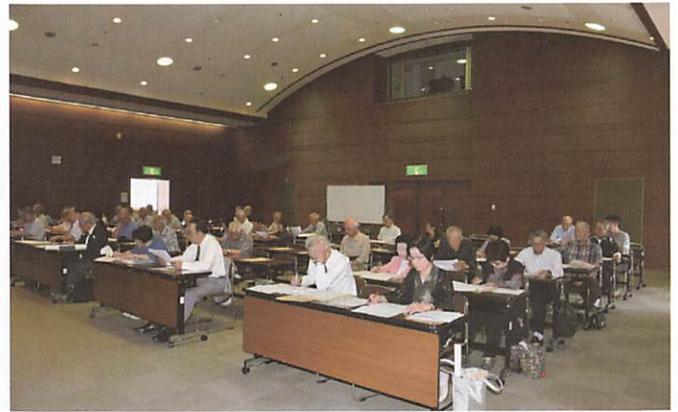
(相談役会議)

○地域班連絡会議の開催

2019年10月2日開催

方部長班長合同による連絡会議が開催されました。

- (1) 2019年度事業実施状況報告
- (2) 安全・適正就業について
- (3) 2019年度「シルバー人材センター」事業普及啓発促進月間の取組み、並びに協力依頼について
- (4) 地域班会議・懇談会の開催



(地域班連絡会議)

○北方部方部会議の開催

2019年10月15日ボランティア

終了後に、懇親会をかねて開催しました。

○南方部方部会議懇談会の開催

2019年11月27日開催しました。

- (1) センターの現状について
- (2) 仕事遂行上の問題又は要望等について
- (3) 就業現場におけるトラブル等の事例と対処について

○中央東方部3地域班合同会議懇談会の開催

2019年12月19日  
21世紀記念公園麓山の杜において、センターへの要望事項、厚生文化活動、地域活動などについて懇談を行いました。

研修・視察来訪

○新座市シルバー人材センター様

2019年9月11日、12日

会員拡大への取組み、地域活動地域活動、憩いの広場視察等を目的に視察研修に10名の役職員の方々が来訪されました。



(新座市SC.様)

○前橋市シルバー人材センター様  
2019年10月24日  
センターの概要、シルバーショップ憩いの広場、会員の増強対策、賛助会員の獲得などについて17名の役員の方々が、訪問視察に来所されました。



(前橋市SC.様)

講習会報告

○襖・障子張替え講習会

(2019年11月5日～11月15日)  
(10日間)

希望ヶ丘研修所において、講師に大島昌喜先生をお迎えし、17人の会

員が、すぐに役立つ技能と技術を習得しました。



(襖・障子講習会)

県シ連主催

「高齢者活躍人材確保育成事業講習」

- ・ 介護送迎運転手講習1 2日間
- ・ 介護送迎運転手講習2 2日間
- ・ 介護食の調理基礎講習 4日間
- ・ 保育補助スタッフ講習
- ・ 地域緑化の環境づくり講習

た。以上の5講習の実施に協力しまし

安全委員会だより

今年度の事故発生件数は、傷害6件・賠償事故4件と共に昨年度よりも増加しており、依然として事故ゼロとはならず課題を残しております。

転倒・骨折・長期入院などが発生しており、少し注意すれば防げる事故ばかりです。これから冬本番、くれぐれも事故のないように努めましょう。

県シ連主催

「安全・適正就業推進大会」への参加

2019年7月19日、福島市の福島県文化センターで開催され就業や通勤途上での安全と適正就業についての研修が行なわれました。

(1)安全就業スローガン

(2)安全・適正就業研修  
安全と適正就業の誓い

2019年度傷害事故発生状況一覧表

(事故発生年月：2019年4月～11月)

傷害事故一覧

No.	会員	性別	就業先	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	傷害事故発生の状況及び原因			
							作業名	事故の型及び状況	主要な部位	部位の症状
1	A	女性	水産会社	2019/7/26 午前8:20	大槻町字向原地内	就業中	食品のバック詰め	作業台を移動中に、脇にあった袋につまづき転倒した。	左足大腿骨	骨折
2	B	女性	公共	2019/9/25 午前10:00	池ノ台	就業中	緑地維持管理	除草作業中蜂に刺された	左肘	蜂刺され(炎症)
3	C	女性	水産会社	2019/7/15 午前7:00	三穂田町川田 山口倉庫前道路上	途上	水産加工	朝の通勤途上、郡山・長沼線からコスモス通りへ右折する時、直進の対向車と衝突した。	足のかかと	骨折
4	D	男性	食品会社	2019/8/21 午後12:20	富久山町久保田 太郎殿前工場内	就業中	食品加工	機械に残ったおからを送り出そうとして手を近づけた所、手袋がドリルに引っ掛かってしまい、そのまま指を巻き込まれた。	右手親指	切断

賠償事故一覧

No.	会員	性別	就業先	事故発生日時	事故場所	就業中/途上の別	賠償事故発生の状況及び原因			
							作業名	事故の型及び状況	事故部位	事故内容
1	E	男性	企業	2019/6/25 午前11:00	大槻町字向原地内	就業中	機械除草	機械による除草中に、飛び石により駐車中の従業員の車の後部窓を破損させた。	車の後部窓	破損
2	F	男性	個人	2019/8/3 午後13:30	富久山町久保田字 水神地内の土手面	就業中	機械除草	機械による除草中に、飛び石により民家のガラス戸を破損させた。	民家のガラス戸2枚	破損
3	G	男性	企業	2019/4/15 午後16:50	三穂田町川田地内	就業中	自動車での送迎	利用者送迎のため、運転のリフト車を後退中、玄関手すりに接触させてしまった。	利用者宅の手すり部分、リフト車の左バックランプカバー	5mm程度の擦傷

2019年度

「シルバー人材センター」  
事業普及啓発月間  
の活動報告

毎年10月は、全国シルバー人材センターの事業普及月間となっております。

当センターではそれに呼応し、次の活動を行いました。

一、事業所訪問

役員が5班（2名1組）で110ヶ所の事業所訪問。

日頃会員がお世話になって居るお礼と、安全適正就業及び就業拡大のご依頼で訪問致しました。

各事業所の担当者の方から、会員の仕事に対する意欲は素晴らしいと評価を頂きました。

二、ボランティア活動（10月15日）

今年は晴天に恵まれ、市内6方部7ヶ所に於いて、会員、役員による街路等の清掃を行いました。参加会員は、257名。みなさん御協力有難うございました。

三、普及啓発活動

ボランティア活動に参加された会員及び役員により、リーフレット、

ポケットティッシュ等を市内全域に配布して普及活動に努めました。又、役員が郡山駅前で10月17日（木）普及啓発街頭活動を実施致しました。

街路清掃活動



(街路清掃ボランティアのひとコマ)



(中央西部のみなさん)



(中央東部のみなさん)



(東部-中田のみなさん)



(東部のみなさん)



(南方部のみなさん)



(西方部のみなさん)

役員・職員13名により、郡山駅前西口・東口において街頭PR活動を行いました。

チラシ、ポケットティッシュ等をセットにして、道行く市民の方々に手渡ししながら、シルバー事業の説明、会員募集、仕事の発注などを勧めてPRしました。

街頭活動

2019年10月17日 午後1時～



(北方部のみなさん)



(橋行く市民へも声掛け)



(郡山駅前では会員募集活動)



(憩いの広場店内)

・出品の募集  
 季節の野菜等出品してください。  
 ・冬の貯蔵野菜や温室野菜など  
 ・手工芸品、加工食品(要資格)、お菓子など  
 (詳しくは事務局にお問い合わせ下さい)  
 ・皆様のご来店お待ちしております。  
 どなた様でも利用できます  
 良い品、格安品など多数あります。  
 是非ご来店ください。お待ちしております。  
 新年は1月8日より開店致します。  
 月曜日～金曜日 10:00～14:00  
 電話090-7077-6633

憩いの広場だより

# 会員の広場

## 俳句

・そぞろ寒 鉢植へやに  
取り込みぬ

・稲刈の ふるさと早さに  
また想う

●渡辺 洋子

・剪定や 庭木濃厚 夢貫う

・奥鉄路 自慢無くとも  
四季を観る

●長谷川四郎

・山肌に 紅葉背にして 落葉踏む

・降る雪も 地域呼び込む  
一夜成り

●佐藤 榮子

## 短歌

・おせち料理 カタログ届き孫達の  
笑顔思いて正月待たるる

・旅先で 求めし湯呑伊万里焼  
朝茶の緑に梅干し泳ぐ

●鈴木 洋子

## 川柳

・はだしのゲン

・8月6日のヒロシマの 焼野原  
義母に買ってきた室内履

●鈴木 洋子

## 投稿

### 植木の手入れをして

生きがいを



角田 耘平

植木手入れ作業を十五年間続けてきました。なぜ長期間続けられたのか自問自答してみましたところ、次のことに気づきました

第一に植木の手入れが好きであったこと

第二によき指導者にめぐまれたこと

第三に終了時、達成感、満足感があること

第四に感謝されてやりがいを感じること

第五によい仲間めぐまれたこと

しかしまったくの素人であった私は最初の五年間は大変辛い毎日でした。一人前になる為に事務局主催の講習会へ毎回参加し、又個別指導も受け知識と技術を習得しました。

五年目のある日お客様より「きれいにやってもらってありがとうございます」とこのことばに「お願ひします」とこのことばにやりがいと生きがいを感じて今でも続けています。辛いこともありますが、続けていれば必ず生きがいを感ずる

### 私の故郷

ときがあります。ぜひやって見てはと思います。



若林 久恵

時は春、大安吉日生まれたと云う私の故郷は、今、日本領土にはないサハリン（樺太・豊原町）である。

小学三年の時父を残し、どんなにか心細かったであろう母と姉の三人で、浮袋の胴着を着けさせられ、機雷の浮く宗谷海峡を渡り、引き揚げて来た。今こうして、樺太での生活を思い起し、書き連ねる事に嬉しさを覚える。

季節を追って見ると、春と秋は短く、七月やと夏の陽差しを感じても、朝・夕の冷えは厳しい。一度に草花が芽を吹き、咲き乱れ、郊外に出ると広大な地に、スズラン・菖蒲・真赤な実をつけるフレップの畑、その間に立ち並ぶ直立の白樺の木々、それは、素晴らしい眺めであった。

商店街は広い道中（電車線二本に車・歩道付）で、碁盤の目の様に区画され、街路樹はナナカマドが果てしなく続き、冬を迎える頃、赤い実をつけ、見事なものです。九月に入ると長い冬の準備です。

### 我人生悔いなし

冬の乗り物は、雪ソリをつけた馬・犬が鈴をつけ大活躍です。勿論登下校はスキーが頼りである。今でも忘れられぬ味は、大きな毛ガニ、タラ子の塩漬け、ジャガ芋の餅、タル付けのウニ等です。



行方 秀夫

引き揚げて来てからのどん底生活苦は人生の糧とし、豊原で生れ、育った豊かな生活は、心にそっとしまひ込んだ大切な故郷である。

蝦夷地の思い出奇妙な疑念を抱かず真実性を帯びています故最後まで読んで下さい。

農家に家族で住込み同様に牛舎で生活した。波乱万丈、永住の決意なし、楽しく余裕を考えた。木彫りを記念にした。食、住は無料で薪STOVEを使用、唐松の皮、流木、石炭を拾う。海岸で昆布を拾う。山菜採り等、援農と云う仕事もあった。

郡山に移動したくて辛抱した。苦勞は通勤です。光陰矢の如し、農家の手伝で感謝され、因なみに、苦あれば楽あり、家族に別れを告げ、北国を去った歳月は十五年、労働する

大地で現地の方に恵まれ寄り添って  
幸せでした。今年は七回目の年男で  
す。努力する。行きは夜汽車帰りは  
AIRPLANEで帰った。新築資  
金を持参して戻る。最後に二宮尊徳  
先生の報徳論の教を守って国の繁栄  
に努力する所存です。優雅な生活を  
楽しく皆に寄り添って。生きるしか  
ない。

老生記

### 私のベストショット

#### #三島スカイウォーク

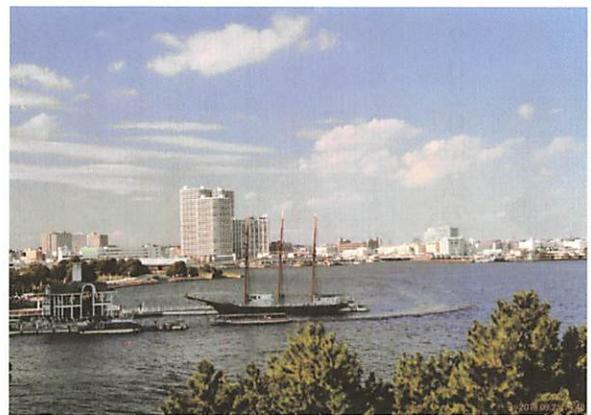
会員 影山藤一郎



(三島スカイウォーク)

#### #横浜港

会員 影山藤一郎



(横浜港)

#### #三春滝桜なごり雪

会員 舞木 武夫



(雪の滝桜)

#### #富士山

会員 舞木 武夫



(湖面に映る富士山)

### 子年生まれ 年男・年女



#### 「2020年私の抱負と私の願い」



上妻 泰子

今日迄なんとか生きられた事に、  
私は、ありがたいと思います。シル  
バー人材での出会いも、ありがたく  
思い働ける事が、どんなにか、自分  
は生かされているか感じておりま  
す。この先後どれくらい自分らしく

生きられるかは未知の世界ですが、  
いくつになっても、少し頑張ってみ  
ようという気持ちがあれば元気でい  
られるのではと思います。シルバー  
の仕事ともう一つ私には大切にして  
いたものが有り心で歌を誰かに、お  
伝えするということ。そしてゆっく  
りと歳を重ねていければと思いま  
す。

#### 「2020年私の抱負と私の願い」



赤石澤政雄

あけましておめでとうございま  
す。月日が過ぎるのも早いもので、  
あつという間に七十二年目を迎える  
事になりました。今ふり返りますと  
昭和から平成、そして令和の時代へ  
と元号も変わり、いわゆる団塊の世  
代の一人として過ごして参りまし  
た。六十五才の定年以降シルバー人  
材センターへの登録と共に多方面に  
渡る仕事の紹介を頂く中、会員の皆  
さんとの交流も生まれ仕事に対する  
生き甲斐と多くの友人を得る事が出  
来ました。今年の私の抱負と致しま  
しては先ずは「健康第一」を念頭に  
微力ながら仕事を通じての「社会貢  
献」と「友達の輪」を広げて参りた  
いと思っております。

## 「2020年私の抱負と私の願い」



鈴木 スミ

新年あけましておめでとうございます。令和の新しい年良き年になりますように願っています。シルバー人材センターに入会して役員の皆様方大変お世話になっております。私も入会してお友達も沢山出来とても感謝しています。

長年の間家事援助の仕事いろいろと良き事を学び勉強になりました。すべての家の方々皆様良き人柄で感謝、感謝しています。又自分にこぼうびとして共助会旅行に参加し思い出が沢山あります。今後自分の健康を考え近くなら共に楽しみたいと思っています。

平和な令和の年に願う。

## 「2020年私の抱負と私の願い」



行方 秀夫

私の今年の抱負・想い出

会員として勤務する事十三年、七回目の年男を迎える。貴殿に寄り添って十三年幸せと思つてます。想えば古希にして、会員に入り当所は色々な仕事をした。測量配送と遠方まで行動した。考えるに初めは変化

のある仕事に従事した。感謝状までは程遠し卒寿になります。入会したのが何せ古希でした。死亡保険に入っている故努力する。上司を尊敬し今を大切に明日に繋がる心と心にて真摯に努力します。会員としては人材センターが遠久に存在するよう砦を護る所存です。

## 「2020年私の抱負と私の願い」



宗像 敏夫

シルバー会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

私は、シルバー人材センターの会員として約七年になります。今年で六回目の年男となりますが現在は某デイサービスの送迎の運転に従事しており約六年になります。仕事として日々色々な出会い等もあり楽しくやっております。仕事が楽しくやれるという事は最高の至福だと思えます。今後は更なる貢献が出来る事と現在の仕事が少ないながらも長く継続出来る様に健康に留意しながら励むという事を今年の抱負とさせていただきます。

## 「2020年私の抱負と私の願い」



佐久間三郎

明けましておめでとうございます。シルバー人材センターさんにお世話になり早四年、月に十日ほど平日の仕事をしています。会社退職半年後、突然腰痛になり、坐骨神経痛で歩けなくなり、ブロック注射を二度受け歩けるように。仕事の他さかの学園大学通いとクラブ活動、土日孫のスボ少野球の送り迎えをしています。今年もシルバー人材さんの仕事・学園研修クラブ・孫の野球応援などで体を動かし体調維持をと思つています。

## 「2020年私の願い」



原 富紀夫

皆様 新年おめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。私の願いは(希望)もう少し間は、家族の為の台所を初めとして、家事全般をやっていくことです。現在は娘夫婦と孫二人の六人家族ですが、三月には孫がもう一人増える予定です。

私はいつも和食が中心の家庭料理です。正月には「こづゆ」「ナスナの吸い物」「塩引」「黒豆」などですが、孫二人もこのような料理を喜んで食べています。私と孫は「モチ」と「おこわ」が大好きで、秋から春には週に一度は食べているかもしれません。

娘夫婦も共働きですので帰ってきた時には台所からいいにおいがとても嬉しいようです。私も嬉しい事です。

## 「2020年私の願い」



和知 敏子

この年齢になるまで、いろんな方々に知恵を授かり今にあります。この尊い時間は感謝にたえません。

これから先も、先輩方そして周りの方々の教えにしたがい、少ない未来ではありますが、頑張っていこうと。後輩達にも先輩方の、教えを伝え、何時までも健康である事を祈りつつ、シルバーの仕事が続けられる事、願ひます。

## 「2020年 私の今年の抱負」



齋藤 幹夫

六回目の年男、シルバーに加えていただいて八年目の春を迎えます。最初の五年間は、単発専門で今まで経験したことのない色々な仕事をやらせていただき、よく一緒にいる方々とは苦楽を共にした仲間という感じで、すっかり仲良くなり、人生に厚みが増した気がしました。その後、西口第二駐輪場に採用され、こ

こでもすばらしい先輩方や仲間にも恵まれました。我ながらラッキーだったなあと感謝の気持ちでいっぱいです。今年は平凡ですが健康第一、仕事に興味に孫との交流にと充実した日々を過ごせればと念じております。

「2020年私の抱負と私の願い」



柳沼 利子

郡山市シルバー人材センターに入って早二十年になりました。第一期生でヘルパーの二級をとりました。仕事はありませんでした。仕事したのは「ごん歯科」の掃除に行ったこと、「ライフフーズ」に行った事、「コココーラ」のおまけつけに行った事だけだった。旅行に行くだけのシルバーになりました。今年度だけで引退するかと思っております。旅行に行くのもタクシー頼んで行かないとなんないし、うちの旦那が胃がん・大腸がんで手術しているのので、一人置いていくことが難しくなりました。二年間長いようで短い月日でした。私はいつまでも入っていたいのですが、色々事情がありました。これが限界だと思っています。

色々お世話になりましたこと、一生胸に沁みて忘れない思い出になりました。本当にありがとうございました。

「2020年私の抱負と私の願い」



田母神 実

今年の抱負は、「ジャズ」ファンを増やしていきたいです。私は、趣味のひとつ「ジャズ」がとても大好きです。ひいきのピアノスト&ドラマーを応援しています。素人ながら今年で第五回の企画を予定しています。

今年こそは、今まで以上にファンが来場されるよう貢献していきたいと考えます。素敵な「ジャズ」の魅力、是非皆様が足を運んでいただき演奏を、楽しんでいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

「2020年私の抱負」



舘 きみ子

私には常々の目標があります。

それは、今日出来たことを明日も、毎日の積み重ねが日々の努力だと思えます。食事をするように、当たり前のように体に染み着く事を目標に、それは誰かがどうしてるかではなく、自分の体や心に合うものを見つけて頑張る。健康は長い間を賭けて出来たもの。もし体のなかのどこかが壊れるとするならば、そこまでかかった時間と同じ様に、治す

時間もかかると思っています。

私達の年齢で、もし体が無死ばまされたとしたなら、元に戻れないと思います。

今の現状を維持することが、自分に課せる事は、言い訳せず、なるべく薬や病院に頼らず、どこまで自分を維持出来るか。六度目の年女です。

「2020年私の抱負と私の願い」



渡邊きみ子

もう七二年ですか、人生いろいろありましたけど、速いものです。この年になっても、前進です。今年もよろしく願います。

共助会 旅の思い出

「旅の思い出」 修善寺・横浜・江ノ島

その宿はどこだったろう、確かこの辺りだったかな。おぼろげな記憶を頼りに江島神社参道の坂道を上っていくと、なんとなくこの辺だったかな、などといった記憶が呼び覚まされる。しかしそれらしき旅館は



(参加者のみなさん-2号車)

見当たらない。60年にもなるだろうか、中学校の修学旅行で訪れたのは。郡山発の鈍行列車で上野まで片道6時間。初めての東京であった。もう少し前は蒸気機関車で10時間も掛かったとか。宿は江ノ島、80人もの大部屋に押し込まれ、お決まりの枕投げをして先生に叱られた懐かしい思い出がそこはかとなく蘇えってきた。

共助会では秋に江ノ島への旅行をすると言う。迷わず参加を申し込んだ。

このごろの共助会旅行は朝が早い。今回も朝6時の出発である。初日、高速道路をバス2台が走り走ってようやく着いたのは、歩行者専用の吊り橋「三島スカイウォー

タ」。お昼近くの到着であったが、日本一と言うだけあって全長400メートルもある。観光の目玉とあって、長い。

駿河湾は見えだが富士山は雲の中。かなりがっかりである。程なくして昼食、釜めしご膳、うどん天ぷら付きと中々豪勢である。みなさん記念に釜を持ち帰った様子。



(修善寺への竹林)

初日の最後は修善寺、竹林の小道を進みお寺へ参拝。この竹林は趣きがあつていい。京都の竹林を彷彿とさせるようである。今回の旅行の後、伊豆や千葉を襲った台風で大災害が報道されていたが、あの竹林はどうなったのか気になる所である。



(参加者のみなさん-1号車)

今夜の宿は伊東温泉ラヴィエ川良、修学旅行とは大違いである。大きなホテルでスタッフも外人さんがかなりいたが、シルバー仲間との交流宴会。それは楽しく愉快である。お決まりのカラオケもあれば踊りもある。楽しい夜が遅くまで続いた。

次の日も早い。朝食を食べるなり、八時にバス2台はホテルからの出発時間をずらしながら小さな干物屋でお土産のお買い物。試食が焼き立てでうまい、それも豊富にある、食べ放題。朝食後にも係わらず食が進む。店員さんはと見ると、てんでこ舞いでうれし涙が止まらないようである。

みなさんの買い物は凄いい。買物が済み店員さんに見送られながら、

バスは東に向かい、熱海では寛一お宮の像を車窓に眺めながらガイドさんの名調子に聴きこむ。プロである、話がうまい。暫らく走つてようやく想い出の江ノ島到着。

江ノ島はかの有名なフランスの世界遺産モンサンミシエルになんとなく地形や姿が似ているな。島に渡る橋があり、向こうの修道院がこちらは神社である。ゆっくりと思いい出に浸り、たこ煎餅を頬張りながら上つて行った。

見学時間にもう少し時間と余裕が欲しかった所である。皆さんなんとなく上り、殆んどの方は神社からユーターンした模様であった。名物のシラスどんぶりもおあずけである。まだまだ旅は続く。お腹を空かせ



(江ノ島神社参道)

た次は横浜中華街へ。かの有名な重慶飯店でのランチである。ランチと思いきや出てきたのはフルコースの中華料理。給仕のお姉さん方、料理を出すのが凄く早い。早く終わればかなりの勢いである。なかなか食べきれないのは我がテーブルだけなのか、と思いい、回りを見渡せばどこも殆んど食べ切れなくて残していた。戦前・戦中・戦後の我々としては勿体無い限りであるが、飽食の時代、そこはしょうがないか。

旅の最後は朝の連続テレビドラマにもなった安藤百福のカップヌードルミュージアム見学である。300円払ってマイカップヌードルを作つて見た。面白いお土産が出来たものである。

伊豆・江ノ島への旅は想い出をぎゅーと一杯詰め込んで帰りのバスに乗り込んだ。沢山欲張りな2日間の旅であった。(会員 金澤 賢一)

## 「勤労感謝の集いに参加して」

あまり働く機会のない我が身としては、なんとなくこそばゆい感じがしないでもないが、シルバーの年に一度の大事。みんなで労を労い、交流して楽しみましょう、とばかりに今年もすかさず申し込んで参加した。

毎年会場が変わるようである。今年には裏磐梯の「裏磐梯レイクリゾート」で開催すること。かつて福島交通がバブルの頃豪華ホテルとしてオープンし、その後星野リゾートに変わり、今は又別のホテル経営に移ったとか。いずれにしても大きい豪華なホテルである。



(裏磐梯レイクリゾート)

裏には松原湖が見渡せ、部屋は一辺が100メートル以上あるかと言う廊下が、棟の中央から両側へ伸びている。足腰が弱い我輩には少々きついホテルではあるが、会場が毎年変わるという事は、新しい温泉ホテルが楽しめて、飽きずにいろいろなホテルに宿泊できる所が又良い。  
今年も、なかなかの出し物である。午後2時から4時半過ぎまでぎっしりの出し物である。

講演会「たった一度の人生だから」では、女漫才師かと見まごう様な講演者「八巻ふさく」さんの講演。「ふさく」不作」とはなかなか面白い名前である。たった一度の人生をなかなか掴めないな話は続く。人から笑われるのは簡単だが、人を笑わせるのは難しい。笑わせようと一生懸命なのが伝わってくる。

講演の最後は、「一杯のかけそば」。ひと昔前話題になったあれである。「あの…かけそば1人前なのですが…よろしいでしょうか、…ええ、ええ、どうぞ、どうぞ」の口上に始まり、話は成長した子どもの時代まで続く。会場には涙を拭う姿がちらちらに見られた。泣かせるのは上手の様である。これで講演は終了。



(講演風景)

間髪をおかず、続いてトランペットはムード歌謡「ウナセラディ東京」：やられた。ムーディ小林が奏でるその甘味なトランペットの演奏に思わず心が驚ぶかみ。数曲演奏が続いた後は、夢音ファミリーによる歌と踊りである。これが又素晴らしい。こんなにもうまい歌い手がこの福島にいるのか、と言うレベルである。踊りが又いい。優雅である。



(ムーディ小林のトランペット)

第1部の最後は「菊地章夫コンサート」、昔、阿呆鳥というフォークグループで活動していたそうである。かつて聴いたような気がするが、これもなかなかのものである。途中ホテル側から「もう少し、音量を下げて静かにしてくれ」、と云われて中断した。これには水を差された様で頂けない。ホテル側も内容を知っ



(菊地章夫コンサート)

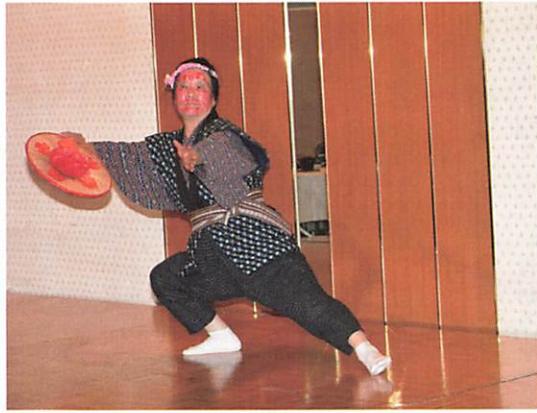
ているだろうに、ひどい話である。ともかくコンサートは進み最後は代表曲「物語」で幕を閉じた。

入浴の後は、いよいよお待ちかねの宴会の開始。乾杯後まもなく演芸会の始まり。プログラムを見ると20組もいるではないか。詩吟に始まり、踊り、歌、デュエットと、てんこ盛り。



(演芸会風景)

岸壁の母に至ってはどこからか「岸壁の母」が風呂敷袋を背負って会場中を歩き回っているではないか。これには会場大盛り上がり。



(演芸会風景)

さらにはお面を被らないひよっこ踊りまであり、一層盛況を極めたようであった。

演芸会の最後は昨年同様「青い山脈」を全員で大合唱。昔を思い出したようである。

交流会の最後のお楽しみは、抽選会。外れなしというくじに会場は一喜一憂。我輩は3等をゲット、海鮮献上セット、こんなの食べたことがない程の旨さ。やったぜ。

飲むほどに、歌うほどに、しゃべるほどに日々の不安、苛立ち、仕事の辛さなどみんな忘れた。深夜までわれを忘れて過ごし、楽しかった。



(交流会のおひらき)

交流会も終わり、何度も風呂呂に入り、また朝は豪華なバイキングをこれでもか、とばかり大いに食して帰路についた。

(会員 熊倉三千雄)

### 共助会だより

### ☆同好会のご案内☆

- 「蕎麦食べよう会」
- 「ひよっこ踊り同好会」
- 「写真同好会」
- 「音楽「元氣塾」
- 「シルバ―音楽同好会」
- 「詩吟クラブ」

「実務筆耕同好会」

「舞踊同好会」

「グラウンドゴルフクラブ」

※同好会では常時会員を募集しております。  
見学・体験も出来ますので、興味がある、又は参加を希望される方は、事務局（933-0001）までお申し出ください。

### 事務局だより

### ◆新職員の紹介

- ・業務 柳沼 友江
- ・業務 添田 香織
- ・業務 大久保芽衣
- ・業務 橋本 恵子

### 2019年度

### 正会員会費納入のお願い

会費が未納の方は至急納入をお願い致します。

年会費額 2500円

### 編集後記

本年度も年頭に当たり、親しく会員の皆様方に理事長は勿論のこと、郡山市長様始め郡山市議会議長様にご挨拶を戴きました。

また、旧年中に行なわれました諸行事、理事会、委員会、ボランティアなどの普及啓発、さらには共助会活動まで、出来る限り掲載しました。

昨年は台風19号により、多くの会員はもとより発注者の皆様方が甚大なる被害に遭われました。ここに心よりのお見舞いと早くの復旧をお祈りするばかりでございます。

今年には創立40周年の記念の年。広報委員会と致しましても、充実した記念誌の発行に向けて張切り頑張っております。

委員会は今後も充実した、皆様に待ち望まれるような紙面づくりを目指して参りますので、皆様方もぜひ多くの声をお寄せ下さる様お願い致します。(次号は節目の第100号です。)

新年に当たり編集委員一同、皆様方の益々のご発展とご健康を心よりご祈念申し上げます。

広報委員会 編集委員一同

※表紙画 「子(千支)」 山村 光子  
写真 「初日の出」 舞木 武夫